

OBM マンスリー

2016.11月号 Vol.199

2016 年 11 月 25 日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル 2 F
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール info@obm.or.jp
ホームページ www.obm.or.jp

そこが知りたい Q&A 川田副委員長ってどんな人？

11月は、労務委員会川田宗光副委員長の素顔をちょっとのぞいてみました。

Q1. ビルメンテナンス業界に入られたきっかけを教えてください。

川田) N T T 西日本から、平成21年にグループ会社であるテルウェル西日本への異動に伴い、ビルメン関係の業務に携わるきっかけとなりました。ようやく8年間経過したことになります。



Q2. 協会の仕事で力を入れて取り組んでいる重点課題を教えてください。

川田) 労務委員会、契約推進委員会に所属させていただいておりますが、素直に申し上げて、運営等について、まだまだ経験未熟なものですから、委員長に頼らざるを得ないのが現状で、少しでもサポートできるように、努めていきたいと思っております。

労務委員会は、各種大会、セミナー等を通じて、加盟企業の皆さんに対して、安全関係、各種労働関連制度改正等の情報共有の浸透に努めることが肝要だと思っております。

契約推進委員会は、ビルメン業界の厳しい事業環境の現状を踏まえ、入札関係における総合評価方式、インスペクションの定着などが重要な課題であると認識しております。

Q3. 学生時代はどのような学生時代を送られていましたか。

川田) 親元から離れ、自由奔放な下宿生活が何とも快適でした。但し「親のすねをかじってはいけない」メンタリティも芽生えました。学業は度外視してアルバイトに明け暮れた事、さらに2年間、学生自治会で各種イベント、行事等で、寝食を共にする無二の親友を得たことが、今となれば自分自身の人間形成に一役買ったのではと思っています。

Q4. ご趣味やライフワークは？

川田) スコアが2桁台になってきたころからゴルフに^{はま}っていたのですが、現在腰痛の為リハビリ中で中断しているのが残念至極です。N T T 在職時から、単身通算（東京、大阪）25年になるものですから、休日、自らの手料理が深化し続けることに満足しています。

Q5. 協会の仕事と本業の仕事の調整はどのようにされていますか。

川田) もとより協会のスケジュールが最優先。しかしながら、会社関係の行事、イベント等とやむを得ず重なるケースもあり、その際にはお許しを!!

Q6. 最後に一言

川田) 当協会のメンバーの一員として入れていただき、聞くこと、見ること、前向きに吸収しなければならぬことばかり。微力ではありますが、皆様のご指導を仰ぎながら、一翼を担えるよう、努めて参りたいと思っております。

ズームアップ



設備保全部会に入会しまして… ビックリ（笑）

私は昨年9月に実施された、三菱電機中津川製作所見学会にはじめて参加させて頂きました。その折に澤村部会長よりのお誘いがありまして、今年7月より委員会に参加させて頂いております。

参加するまでのイメージは、のんびりと講習会であるとか見学会を催して、会員・賛助会員様に参加して頂く企画を実施している程度の活動だと思っておりました。

それがなんのなんのビックリ!!

私を知る3月からだけでも、“東京ビルメンテナンス協会との交流会”、“機械警備(セキュリティ)アンケート”“電気事故と安全対策等講習会”、“技術セミナーへの参加”、“大阪ガス施設研修見学会”、来る11月24・25日には“広島工业大学研修見学会”と題してビルメンテナンス業務の研究をされておられる杉田教授の講演会を現地に実施する等、精力的に活動しております。

私は小委員会の設備保全業務研究に所属し、昨今の温暖化の要因でもあります「フロンについて」調べております。弊社はビルメンテナンスでもメインの業務は清掃・保安業務がほとんどで設備管理業務は、ほぼ皆無であります。

私自身も設備管理員をやっておりますが現業から離れて25年経っており、設備機器の状況や災害等、有事の際での対応の感覚も変わってきており、『浦島太郎』状態で参加しているだけであります。

会員・賛助会員様に有意義な情報、研修会等を提供し、共有の情報として皆様にフィードバックできたらと思う次第であります。設備機器がどんなに便利になってきてもビルメン業界の根源は人が財産。マンパワーであります。

この設備保全部会での人とのつながりを大切にし微力ながら役に立てたらと思っております。

（設備保全部会 森尾 兼二）

28年度 第5回 理事会

11月4日（金） 協会会議室

1. 審議事項

- ①中間決算について／承認

2. 報告事項

- ①委員会・部会報告

- ②事務局

- ・大阪労働局に「雇用環境・均等部」設置について
- ・平成28年度総合ネズミ駆除運動の実施について（依頼）
- ・「ビルメンテナンス業務にかかる発注関係事務の運用に関するガイドライン」に係る地域別最低賃金額の改

定に向けた対応について

- ・「更生保護」就労支援関係活動についての学習会のご案内
- ・故 矢口雅彦氏「お別れの会」のお知らせ
- ・よりそいネットおおさか「しごとチャレンジ」講座について 業務委託契約書・カリキュラム
- ・ビルクリーニング分野職業訓練実施について
- ・合同企業面接会の結果報告
- ・合同企業面接会開催について
- ・今後の予定

委員会・部会

経営委員会

10月25日（火）出席者10名 協会会議室
BCP編纂分科会

第5回会合を実施し、今後の分科会の進め方について確認した。

- 1. 理事会報告
- 2. BCP編纂分科会について
- 3. マナー教育分科会について

10月14日の第一回研修会について報告を受けた。

11月22日の第二回研修会について内容を確認した。

4. その他

年内の経営委員会予定について確認した。
大阪ビルディング協会のセミナー参加について確認した。
公益委員会主催のセミナーについて、確認した。

広報委員会

10月20日（木）出席者7名 協会展示室

- 1. 「OBMマンスリー平成28年10月号」の編集作業を行った。
- 2. 「OBMこみゆにけ〜しょんず VOL.89(新

春号)の入稿状況を確認した。

- 3. OBMホームページのリニューアル内容を検討した。

総務友好委員会

10月17日（月）出席者14名 協会会議室

- 1. 懇親旅行について 実施内容を確認した。
- 2. 新年会について 実施内容を検討した。

賛助会世話人会

10月17日（月）出席者9名 協会会議室

- 1. 11月21日 ミニ展示会・講習会について 当日の実施内容を確認した。
- 2. その他
 - ・賛助会企業向けのアンケートについて
 - ・賛助会世話人会の出席率について

労務委員会

10月11日（火）出席者14名 協会会議室

- 1. H28年11月9日（金）奈良県ビルメンテナンス協会安全衛生大会の参加について
- 2. 労務管理セミナーについて 実施内容を検討した。

3. 報告

- (1)9月16日（金）労働衛生大会報告

- ・282名の参加となった。
- ・大阪労働局からの「熱中症対策」等、夏対策の講演時間確保の要望については、来年6月開催予定の労働安全大会のプログラムとして時間を確保することとする。
- ・各委員からの主な改善意見・要望等意見集約を行った。

- (2)10月14日（金）KYT・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナー参加数報告

- (3)労災・通災事故事例の報告について
9月度災害発生報告（業務災害9件、通勤災害0件）
 - ・9月度の災害発生件数9件（業務災害：9件、通勤災害：0件）

4. その他事項について

- (1)全国ビルメン協作成の「災害発生 報告・事例集」については、会員に1部送付。
全国ビルメン協会HPにPDFで掲載予定。

環境衛生委員会

10月14日（金）出席者9名 協会会議室
第四回環境衛生委員会

- 1. 理事会報告
- 2. 化学物質のリスクアセスメントセミナーについて
- 3. 大阪府との意見交換会について

公益事業委員会

10月20日（木）出席者10名 協会会議室

- 1. ビルメン社会貢献セミナーについて 実施内容を確認した。
- 2. 障がい者雇用支援スタッフ養成講座について 実施内容を確認した。

契約推進委員会

10月24日（月）出席者9名 協会会議室

- 1. 各分科会報告事項
 - ・第9回エルチャレンジセミナー報告書の説明
 - ・「仮称:インスペクションセミナーの開催（案）」について 開催内容について確認した。

青年委員会

10月31日（月）出席者7名 協会会議室

1. 青年部全国大会参加報告について
18都道府県より約150名参加 代表者会議、記念講演、大会式典、懇親会等の式次第にて開催
2. 青年部西日本サミットについて
開催ホテルの見積検討

ビルクリーニング部会

10月21日（金）出席者●名 協会会議室

1. 11月1日～4日 DVD撮影 最終確認を行った。

警備防災部会

10月20日（木）出席者12名 協会会議室

1. 消防体験教室について
開催日時 11月8日（火）9時30分～16時（9時集合）
場所 大阪市消防局高度専門教育訓練センター（旧大阪市消防学校）
2. 警備防災部会全体集会について
開催日時 11月18日（金）13時25分～16時
場所 大阪ビルメンテナンス協会
参加者 27名
3. 調査研究事業について
「施設警備の安全管理手引き」（仮称）作成警察提供資料から抜粋
4. 「OMBマンスリー」ズームアップ、「OMBこみゅにけ～しょんず」への執筆依頼について

設備保全部会

10月24日（月）出席者13名 協会会議室
第4回設備保全部会

1. 各小委員会活動報告
（管理技術調査研究）

- ・技術レポート38「機械警備の技術情報及び基礎技術」の発行完了
発行部数→400部 会員企業に団体へ送付済み
（設備保全業務研究）
 - ・改正フロン法の研究について
2. 研修・見学会について
実施内容について確認した。
- 情報交換

- ・昇降機関係の情報
地震発生時旧型のEVは再起動時に専門の技術者がいる。三菱、オーチス、東芝、日立は常時技術者が常駐しているが絶対数が少なく病院等緊急性の高いものから復旧を行うためオフィスビルはあとまわしになる。

近畿地区本部だより

●医療関連サービスマーク書類作成説明会のご案内

- ・開催日時 12月20日（火）13：00～17：00
- ・会場 （一社）大阪ビルメンテナンス協会 研修室
- ・参加対象 医療関連サービスマーク（院内清掃業務）の更新予定事業者の申請担当者、または、これから認定申請を希望する事業者の申請担当者

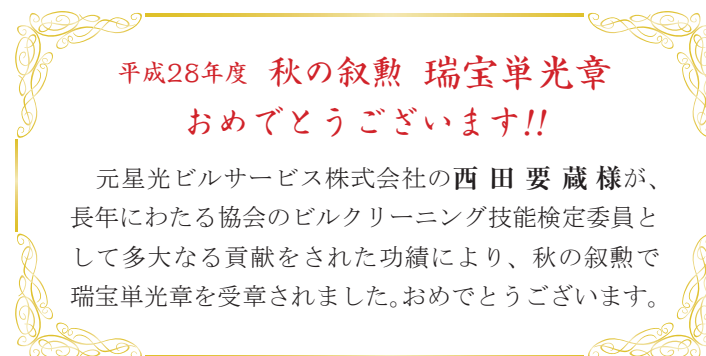
- ・参加費 会員1名3,240円（会場費・資料代等として。消費税含む）
- ・定員 20名
- ・申込締切 12月12日（月）
※FAXにてご案内しておりますが、詳細は事務局までご連絡ください。
ホームページからダウンロードもできます。
（<http://www.obm.or.jp>）

事務局からのお知らせ

●新年会開催のご案内

FAXでもご案内しておりますが、会員相互の親睦を深めるため、新年会を下記により開催いたしますので、多数ご参加下さいますようお願いいたします。

- ・日程：1月16日（月）12時～14時30分
【受付11時30分より】
※名刺を頂戴いたします。
- ・会場：帝国ホテル大阪 3階 孔雀の間
大阪市北区天満橋1-8-50
TEL 06-6881-1111
- ・会費：会員1社につき1名は無料、
左記以外の方は1名につき12,000円
※お席を指定させていただきますので、出欠のお返事は12月2日（金）までにご返信をお願いいたします。



講習会お知らせ

教育センターだより

（公財）日本建築衛生管理教育センター講習会予定

●清掃作業監督者（新規）

- ・受付期間 平成28年11月29日（火）～12月5日（月）
- ・実施期間 平成29年1月10日（火）～11日（水）

●貯水槽清掃作業監督者（再）

- ・受付期間 平成28年11月28日（月）～12月2日（金）
- ・実施期間 平成29年1月12日（木）～13日（金）
平成29年1月16日（月）～17日（火）

●空調給排水管理監督者（再）

- ・受付期間 平成28年12月12日（月）～16日（金）
- ・実施期間 平成29年1月24日（火）

●空調給排水管理監督者（新規）

- ・受付期間 平成28年12月13日（火）～19日（月）
- ・実施期間 平成29年2月1日（水）～2日（木）

●空気環境測定実施者（再）

- ・受付期間 平成28年12月19日（月）～26日（月）
- ・実施期間 平成29年2月7日（火）～8日（水）

●統括管理者（再）

- ・受付期間 平成28年12月19日（月）～26日（月）
- ・実施期間 平成29年2月9日（木）～10日（金）

●空気環境測定実施者（新規）

- ・受付期間 平成28年12月20日（火）～27日（火）
- ・実施期間 平成29年2月13日（月）～17日（金）

●建築物環境衛生管理技術者

- ・受付期間 平成28年12月21日（水）～28日（水）
- ・実施期間 平成29年2月21日（火）～3月10日（金）

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
（ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>、
TEL 06-6836-6605）

速報!! 第10回 ビルメンこども絵画コンクール 審査結果発表!

全国ビルメンテナンス協会主催の「第10回ビルメンこども絵画コンクール」（応募総数12,128点）の審査結果が発表されました。

大阪府下では特別賞として瀬戸柳乃介さん（大阪市立鯉江小学校）が日本建築衛生管理教育センター賞、阿部紅恋愛さん、松井一清さん（宮崎絵画教室）が銀賞、その他、76名の方々が銅賞を受賞されました。

おめでとうございます。

審査結果は、全協ホームページ http://www.j-bma.or.jp/concours_top/prize.pdf でご覧いただけます。

「秋の風物詩」

理事 笹岡之洋

最近ではめっきり秋が短くなったような気がします。クールビズが終わった途端に、コートを着ているようで秋の短さを感じます。

私が育ちました東北では、「天高く馬肥ゆる秋」とばかりに秋の収穫祭の名残であります芋煮会を河原でやって、昼間からお酒を飲んで楽しんだものでした。

最近の若者たちは、ハロウィンと称して、お化けなどに変装して楽しんでいるようですが、このハロウィンが日本に入ってきたのはここ20年位の話と言う事でして、私には馴染みも無く何が面白いのか良く分かりませんでした。経済効果は、今年ついにバレンタインを抜いたという事です。盛りあがる理由としては、カップルでなくてもグループでも参加できるし、仮装すれば誰だかわからないし、コスプレが出来るし、大好きなお化けに成れるといったところでしょうか。

今後も日本人好みの手作りの色付きゆで卵、かわいいウサギが登場するキリストの復活祭（イースター）が流行しそうです。

世界を見渡しますと、今年6月にイギリスがEUから離

脱する事が決定した際は非常に驚きましたが、このたびトランプ氏がアメリカ大統領選で勝利したのは、更に衝撃的な出来事になりました。「もしトラ」などと言われて、勝利する可能性が非常に少ないものと思われていたのに、まさかの出来事でした。現状に対する不満に訴えるやり方は流行にも似ていて、ひとたび共感を覚えると想像以上の力となり、変革を求める強さは、常識を超える結果を招いてしまいました。

最近とはかく、言いたい放題の自己中心的な考えを持ったモンスター指導者が増えているようで、一歩間違えたらハロウィンと違った現実の悪魔となってしまいます。

今の我々ビルメンテナンス業界としては、最低賃金の大幅な上昇が続く中で、物価が上がらず価格の転嫁が難しいことが深刻な問題になっています。

先日、次の言葉を教えて頂きました。

一生懸命だと、知恵が出る。

中途半端だと、愚痴が出る。

いい加減だと、言い訳が出る。

業界を取り巻く難局を乗り越えるため、一生懸命に知恵を出して、先進的で高品質な業界を目指し、明るい未来を示す事が必要です。業界に従事している方々が長期に安定し、安心の出来る業界にして行きたいものです。

K K C お薦め講習会（12月）

12月実施予定のK K C主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をK K Cホームページ（<http://www.bmkkc.or.jp/>）よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、F A Xにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●防除作業従事者研修

●建築物ねずみ昆虫等防除業（7号登録）の知事登録業者として定められた「防除作業従事者研修」として、厚生労働大臣より登録を受けたK K Cが実施するものです。修了者には事業登録申請の際に使用できる「修了証書」を交付します。

＜日 時＞平成28年12月2日（金）9時20分～17時

＜会 場＞新清風ビル（中津）講習会場

＜対 象＞「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」第12条の2第1項第7号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

●ポリッシャー基本実技講座

日常作業や定期作業で使用するために、将来、ビルクリーニング技能検定を受検するために、ポリッシャーを正しく安全に使えるように反復訓練する基本実技講座です。初心者の方だけでなく、使える方もご参加いただけます。グループ分けをして、レベルに合わせて練習していただきます。操作のコツや定期作業時のポイントなど、実務に役立つ講師の体験談も交えながら進めます。

＜日 時＞平成28年12月21日（水）13時～17時

＜会 場＞新清風ビル（中津）講習会場

＜対 象＞ポリッシャー操作が初めての方、正しい使い方を学びたい方など

～実技試験対策におすすめ！～

ビルクリーニング技能検定・実技作業試験対策用教材

『最新版 合格への近道』（DVD＋CDセット）

実技3課題（床・ガラス・カーペット）の作業手順とポイント、標準時間内作業、資機材の使い方の基本を紹介。同梱CDにはDVDの内容を記載したテキストをPDFファイルで収録。

※本DVDは「単一等級」での実技試験の内容となります。「複数等級」の実技試験には対応しておりませんのでご注意ください。

【仕様】DVD（約118分）＋CD
（PDFファイル）

【販売価格】3,500円 ※送料込・税込



申込・問合せ先：一般社団法人関西環境開発センター（K K C）
教育訓練部

電 話：06-6372-9123

F A X：06-6450-8038

E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL：http://www.bmkkc.or.jp/

O B M行事予定

11月	25	金	化学リスクアセスメントセミナー／環境衛生委員会 設備保全部会／広島工業大学研修見学会(24日～) 刑余者ビルクリーニング訓練(～12/1)
	26	土	
	27	日	ビルクリーニング技能検定学科試験及び実技ペーパーテスト(大阪国際会議場)
	28	月	
	29	火	近畿地区懇親会 KKCビルクリーニング技能検定実技試験対策講座(～30日)
	30	水	公益事業委員会
12月	1	木	ビルクリーニング訓練実技作業(新1級・2級・3級)ビデオ講習会
	2	金	理事会 エコチューニングセミナー(CIVI北梅田研修センター) KKC防除作業従事者研修
	3	土	ビルクリーニング技能検定受検準備講習(3級実技)
	4	日	
	5	月	青年委員会 近畿地区定例会議 ビルクリーニング技能検定受検準備講習(2級実技) ビルクリーニング技能検定3級実技(若草技能訓練所)
	6	火	BCP編纂分科会／経営委員会 広報委員会① ビルクリーニング技能検定受検準備講習(単一等級実技)
	7	水	〃
	8	木	〃
	9	金	〃
	10	土	
	11	日	
	12	月	契約推進委員会 設備保全部会 ビルクリーニング技能検定受検準備講習(新1級実技)
	13	火	環境衛生委員会 〃
	14	水	総務友好委員会 ビル設備管理科訓練(1級学科／2級実技)
	15	木	ビルクリーニング技能検定3級実技(播磨社会復帰促進センター) ビル設備管理科訓練(1級実技／2級学科)
	16	金	ビル設備管理科訓練(2級実技) BCP編纂分科会 KKC理事会
	17	土	
	18	日	
	19	月	広報委員会② 警備防災部会(他会場) 労務委員会
	20	火	経営委員会マナー研修指導者育成講座第3回 医療関連サービスマーク書類作成説明会
	21	水	ビルクリーニング部会 KKCポリッシャー基本実技講座(～22日)
	22	木	
	23	金	天皇誕生日
	24	土	

ビルメン情報プラザ Obit (オービット) 通信

新刊のご案内

- ・平成28年度上期建築物防災週間関連行事

建築物防災講演会 講演記録

テーマ「あべのハルカス 安全・安心のデザイン」

(一財) 大阪建築物防災センター

平成28年10月発行

<http://www.okbc.or.jp>



※ビルメン情報プラザ Obit (オービット) では、閲覧のみに
なります。

購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。

開館時間 10:00～16:00 (土・日・祝休)

会議等でご利用になれない時もありますので、ご利用の
際は事前にお問合せ下さい。

労務委員会 労働災害事故事例 (H28年10月度発生分より)

1. 業務災害及び通勤災害数

①報告企業数 55社

②業務災害数 10件

[内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 0件
15日以上休業見込み 2件
14日未満休業見込み 8件

③通勤災害 1件

2. 事故事例

①発生日時 H28年10月30日(日曜日)午後5時30分ごろ

②発生場所 大阪府 大阪市 パトロール車駐車場

③発生状況 警備用のパトロール車の駐車場において、
バックで駐車する際に、ブレーキとアクセル
を踏み間違い、輪留めを乗り上げて、後方の
フェンス及びブロック塀に衝突し、その時に
首を痛めた。

④怪我の状況 頭部首、捻挫 休業4日以上

⑤原因及び対策 運転者は73歳で、最近非常に多くなっている
高齢者事故に通じる案件である。我々の業界
は、元々高齢化率が高く、このような車両事故
が今後、増える傾向にあることを認識し、高齢
者に対する運転講習、教育について今一度取
り組んでいただくことが重要な事例である。

おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの
投稿を募集しています

●題材・・・自由。

協会への提言、季節雑感、詩、短歌、
俳句、川柳等々、何でも結構です。

●字数・・・15字×16～19行の間に、本
文、会社名、筆者名を全て記入して下
さい。

編集雑感

始電コミュニティ

長期間ケガで休んでいたAさんが復帰
すると聞き現場巡回を兼ねて会うことに
した。

早朝、現場の最寄り駅でAさんを待つ
ていると栄養ドリンクや果物などを両手
いっぱい抱えたAさんが改札口から出
てきた。

びっくりした私の顔を見ながら「電車
の仲間が復帰祝いにくれてん。」と照れ
くさそうに話してくれた。

Aさんが通勤に使用する始発電車には
数多くのビルメン関係者、とりわけ清掃
に従事されている方が数多く乗車してい
る。

車内で毎日顔を合わせるうちに仲良く
なり、同業者だと知るとさらに親密な仲
となる。始発電車は、清掃業に携わる人
達のコミュニティなのである。

会社は違えども清掃業に携わる者同士
情報を共有し、誰かが休むと(電車に乗っ
ていないと)怪我や病気ではないかと心
配するのである。時には、季節の変化に
注意しようと夏には塩飴、冬には生姜飴
をみんなで分けてお互いの身体を気遣い
合うのである。

O B Mもそんなコミュニティであり続
けられるよう広報委員として日々精進し
たい。

(Y. R)